

■厚生常任委員会

ゆりかごから墓場までの様々な取り組み、制度のある厚生委員会では補正予算として31億1千万円減額し、国の補正予算に対応した経済対策分として51億1千万の増額。28年度の予算は1431億4千万円と編成。獣医師や保育士、看護師、医師の確保や高齢者への支援、在宅医療の推進、障害者支援、ひとり親家庭への支援をはじめとした子育て支援などに取り組むとなりました。あまりの議案の多さに驚くとともにもっと勉強しなければと感じました。

■高速交通ネットワーク特別委員会

西回り自動車道が津奈木にまで共用開始や、空港までの新アクセスや全国共通ICカード利用が3月23日からできるという報告があり、質疑がありました。北熊本スマートインターの5年計画が今年までだったができていないことについてや空港までの御代志駅からのバスでのアクセスについて住民や企業に対しての利用促進のアピールはどうなのかなどの質問意見が出ました。

■採択された意見書 請願

- 介護福祉士等就学資金貸付制度の継続及び拡充・強化を求める意見書 ――― 可決〈岩田:賛成〉
- 医療等に係る消費税問題の抜本的解決を求める意見書 ――― 可決〈岩田:賛成〉
- 消費税の逆進性対策を求める意見書 ――― 否決〈岩田:賛成〉
- 年金積立金も専ら被保険者の利益のための安全な運用に関する意見書 ――― 否決〈岩田:賛成〉
- 地方公会計の整備促進に係る意見書 ――― 可決〈岩田:賛成〉
- 学費値上げにつながる国立大学運営費交付金の削減をやめるよう求める意見書 ――― 否決〈岩田:賛成〉
- TPP協定に対する意見書 ――― 可決〈岩田:賛成〉

お知らせ

2月議会の閉会日に新しい委員会の所属がきまりました。

「教育警察委員会」「有明海・八代海再生及び地球温暖化対策特別委員会」に入って活動していきます。次の6月議会では2回目の質問をします。ぜひ傍聴においでください。



活動報告

障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク東京大会ではJAL本社と国交省、厚生労働省との意見交換をしました。

車椅子やストレッチャーを利用する人々が移動しやすい空港整備や空港からの移動手段、JRや地下鉄などでのバリアフリー化、障害者福祉から高齢者福祉に切り替わる65歳問題について話し合いをしました。

2/ 7 弁護士会主催 自殺防止シンポジウム

2/ 9 障害者サポーター講座(機能病院)

2/10~2/29 2月定例議会

2/11 リウマチ友の会新春のつどい でご挨拶

2/12 就労継続支援B型作業所フェニックス見学
スクールソーシャルワーカー(SSW)学習会

2/13 西部環境工場落成式

2/14 八代市人権フェスティバル

2/15 ひきこもり学習会(ウェルパル)

2/16 街頭演説(健軍電停)

2/17 日中友好春節祝賀会

2/19 18歳選挙を考える会

2/20 熊本県母と女性教職員の会

2/21 ひきこもり講演会

2/22 高速交通ネットワーク特別委員会

2/23 厚生委員会

2/26 連合推薦議員団

2/27 熊本から民主主義を!県民の会(くまみん)大集会(白川公園)

九州の臨探の先生方の学習会

連続シンポジウム 立野ダムで阿蘇・熊本があぶない

2/28 岩田智子くらしと政治をつなぐ懇談会(さくらんぼ保育園)

3/ 1 県立盲学校卒業式

3/ 6 県政報告会(水前寺共済会館)

3/ 9 退職教職員の会県大会

3/10 視覚障害サポート学習会

3/11 東野中学校卒業式

3/12 社民党定期大会

高校再編シンポジウム

3.11から5年を語る会

3/13 3.11さよなら原発集会

3/21 子どもの貧困を考える集会

自殺防止は貧困問題から考えていく必要があります。いじめと貧困も関連がないとは言えません。経験者の声は心に響きました。

SSWは教育と福祉をつなげていく役目を持っています。近年相談件数も増加し、人員不足時間不足が課題とされています。

毎月1回ひきこもりや発達障害の方々への支援や理解促進のために開かれる学習会です。今回は若者への就労支援の話でした。

高校生と元自衛官の市議の方との討論会でした。本当に安保法制が必要なのかを軸に賛成、反対各々の立場での討論でした。日本の将来と選挙権についてしっかり考えている若者も少なくないと感じました。

教育学者の佐藤学さん、SEALSの奥田愛基さんが来られました。民主主義の最前線がここにあると思える集会でした。

3.11東日本大震災以降熊本へ避難されてきた方々はたくさんおられます。



出初式



九協臨時採用教職員等熊本集会での挨拶



リウマチ友の会の新春の集いでの挨拶